

# town topics

## まちの話題

このコーナーは、町の話や活動などを紹介しています。情報があれば、市役所秘書広報課まで。

☎ 22・3111 内線 207



▲久しぶりの再会を祝って記念撮影

### 1/13 イチゴ大好き

明楽寺町・篠田いちご園



▲赤く色づいたイチゴをほお張る児童ら

篠田いちご園に招待された芳田小学校1年生16人がイチゴ狩りを体験。代表の篠田重一さんは2003年の開業以来、毎年のように児童を招待されています。中には40個も食べた児童もおり、新鮮なイチゴの甘さに思わずニコリ。「甘くておいしい、今までのイチゴで一番」など大喜びでした。

### 1/8 新成人の門出を祝って



▲成人式運営委員長の徳岡克之さん

平成24年成人式が開催され、456名が新たに大人の仲間入りを果たしました。成人式は新成人8人が運営委員として企画、第1部の式典では静粛な雰囲気の中で藤原泰章さんと赤尾楓さんが新成人を代表し「誓い」を述べました。第2部は同窓会。恩師からのビデオレターや友人との久しぶりの再会、市の名産品が当たる抽選会に会場は大いにぎわいました。

アピカホール、西脇ロイヤルホテル

### 3/31 播州織の魅力を表示

市役所1階ロビー展示ケース



▲(株)高龍商店の「播州木綿」「播州帆布」を展示

3月末まで、株式会社高龍商店による展示が行われています。同社は、シャツ地・ブラウス地に加え、ズボン地・ジャケット地・カバン地などの生産を手掛けています。今回は、「播州木綿」「播州帆布」などの登録商標を取り、播州織工房館などで販売されている製品が多数展示されていますので、ぜひご覧ください。

### 1/4 300年以上続く伝統行事「ワラワラ」

市原町・妙覚寺



▲無病息災や五穀豊穡を祈ってフジのつるで境内をたたく

戸時代前期の1670年から続く伝統行事で、フジのつるで本堂境内の縁側をたたき、その先が裂けるほどご利益があるとされています。境内には縁側をたたき大きな音が響き渡り、檀家ら16人が今年がよい年になるようにと祈りを込めました。

### 12/28 救命活動の3人に感謝状

西脇消防署



▲感謝状を受け取る内橋正雄さん

総合市民センター武道館内で心肺停止状態となった男性を、人工呼吸と自動体外式細動器(AED)で救命した内橋正雄さん、藤原喜成さん、川端めぐみさんに感謝状が贈呈されました。普段から心肺蘇生の指導に携わっている内橋さんを中心に、119番通報やAEDの使用などの確な応急処置により、救急車到着前に男性は意識を取り戻しました。

総合市民センター武道館内で心肺停止状態となった男性を、人工呼吸と自動体外式細動器(AED)で救命した内橋正雄さん、藤原喜成さん、川端めぐみさんに感謝状が贈呈されました。



### 1/7 新年の思いを筆に込めて

旧来住家住宅



▲真剣な表情で筆を走らせる子どもたち

西脇TMOが主催で第8回新春子ども書き初め大会に市内の5歳児から中学生まで61人が参加し、学年ごとに設定された「白い富士」「初日の出」などの課題に取り組みました。黙々と筆を走らせる子どもたちの表情は真剣そのもので、一生懸命に書き上げた作品を手に「にしー」と記念撮影、焼き芋も振る舞われました。

旧来住家住宅



▲豊富な品揃えでお客さんをお出迎え



▲年末の買い物でにぎわう

### 12/25 大にぎわいの軽トラ市

地域総合事務所跡(旧黒田庄町役場)

「黒田庄軽トラ市」が、黒田庄地区歳末恒例「喜多市」と同時開催。軽トラックや特設テントが並んだ会場内は、お正月用品や旬の食材、地元グルメを買い求める約1,000人の来場者でにぎわいました。また、バルーンアートやゆるキャラの登場に子どもたちも大喜び。主催の黒田庄地区まちづくり住民会議は、今後も定期的に「軽トラ市」を開催していきたいとのこと。

### 1/12 今年も4人入賞～アートクラブグランプリ

西脇市役所



▲入賞者を囲んで記念撮影、左から森優衣さん、長井良祐さん、宇高美樹さん、笹倉悠花さん

堺市で開催された全国中学校美術部作品展「アートクラブグランプリin SAKAI」で、全国397校3,442点の応募の中から西脇東中・南中の生徒4人が入賞、報告のため来住市長を訪問しました(詳細は16ページに掲載)。ほかにも2名が入選、3名が佳作を受賞するなど、昨年に続く両校の活躍は表彰式でも主催者側から讃えられました。